

Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 13 日(土)

試合時間：15：00～ CC：森田 将史 FU：紀伊 孝哉 SU：仲間 芳幸

九州共立大学	○ 77	23	—1st—	17	● 69	鹿屋体育大学
		14	—2nd—	20		
		19	—3rd—	8		
		21	—4th—	24		

第 1 ピリオド

九共大ボールからゲームスタート。九共大は#33小田が3Pシュートを沈めると、鹿体大もすかさず#23松井が決め返す。序盤は両チーム一進一退の攻防が続き、互いに得点を譲らない。中盤、鹿体大は#21池浦がリバウンドに果敢に飛びこみ、シュートチャンスを作っていく。しかし、九共大も流れを渡すまいと、#8上田が3Pシュートを沈めると、#1奥田、#14田川と続けて得点を重ね、一気に流れは九共大に。堪らず鹿体大は残り2：07、タイムアウトを請求。タイムアウト後、鹿体大#21池浦が落ち着いてシュートを沈め、点差を広げさせない。その後も両チーム果敢に攻め、23-17で九共大のリードで第1ピリオド終了。

第 2 ピリオド

開始早々、鹿体大#21池浦が連続で得点を重ねると、そのままバスケットカウントを決め、流れは鹿体大に。この流れを断ち切るため、九共大は残り8：06、タイムアウトを請求。タイムアウト後、九共大#8上田が3Pシュートを沈めると続けて#18MOHAMEDO、#25野口とインサイドが得点を決め、徐々に点差を離していく。対する鹿体大は#9長谷川が3Pシュートを沈めると、続けて#23松井も得点し、九共大に食らいつく。その後も鹿体大#21池浦の連続得点で一気に追い上げ、37-37の同点で前半を折り返す。

第 3 ピリオド

後半は、九共大#33小田のジャンプシュートシュートでスタート。しかし、鹿体大も#12川尻がすかさず決め返す。その後も互いに激しいオフェンスで攻め合い、点差はなかなか離れない。中盤、九共大#14田川が果敢に攻め、バスケットカウントを貰い、流れを掴むと、続けて#11久保田も得点を重ねる。対する鹿体大は#12川尻、#21池浦のインサイドがリバウンドに絡み、ゴールを守る。しかし、中盤に開いた点差はなかなか縮まらず、56-45と再び九共大リードで第3ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

開始早々、九共大#14田川が3Pシュートを沈め、確実に得点を離していく。対する鹿体大も#12川尻が決め返し、必死に食らいついていく。その後も鹿体大は点差を縮めるため、果敢にシュートを放つがゴールに嫌われ得点を増やすことができない。中盤、鹿体大#23松井のジャンプシュートが決まり、流れを掴んだと思われたが、九共大#1奥田に連続得点を許し、鹿体大は残り3：38、タイムアウトを請求。タイムアウト後、鹿体大#9長谷川の3Pシュートが決まると、続けて#2櫻谷も得点を決め、点差を縮めていく。終盤、鹿体大はファウルゲームに持ち込み、オフェンスの機会を増やすが、あと一歩及ばず。77-69で九共大が勝利を収めた。